

三重産業保健総合支援センター 令和6年度上期(4月～9月)産業保健研修会

■令和6年度上期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
4月10日 (水) * 13:30～15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 28名 生涯: 更新 2単位
4月11日 (木) 14:30～16:30	自殺関連行動への対応と自殺後の対応 希死念慮、自傷行為、自殺企図など自殺関連行動への対応と自殺が起こった後の対応についてお話しします。	楠本みちる 三重県こころの健康センター所長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
4月18日 (木) 14:30～16:30	リスニング(カウンセリング)の展開方法と実習 リスニング(カウンセリング)の展開方法について概説するとともに、リスニング(カウンセリング)の基礎となる受容と傾聴について楽しく実習しましょう。	竹内登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 実地 2単位
4月25日 (木) 14:30～16:30	熱中症の予防対策 ～STOP!熱中症 クールワークキャンペーン～ 職場における熱中症の予防については、平成29年より「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施要領が示され、職場において取組まれているものの、依然熱中症による労働災害が多発しています。令和5年度の厚生労働省・三重労働局・労働基準監督署の取組み内容と職場における予防対策について説明します。	林 文代 看護師、産業カウンセラー 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名 生涯: 専門 2単位
5月9日 (木) 14:30～16:30	職員のアルコール健康障害を巡って 2023年11月に三重大学医学部臨床講義室で開催した「職場のアルコール対策」のシンポジウムでの成果を皆様と共有したいと思います。 また、「一般病院の医師向けアンケート調査」では、医師の多くがアルコール健康障害患者の酩酊状態、離脱症状で困っていることが明らかになりました。アルコール依存症者の家族はもっと困っています。その現実を知っていただくとともに皆様の職場で活用できるエビデンスをお伝えします。	猪野 亜朗 泊ファミリークリニック 副院長 当センター産業保健相談員(メンタルヘルス) 28名 生涯: 実地 2単位
5月13日 (月) 14:30～16:30	労働衛生行政の動向について 労働衛生の現状を踏まえ、労働衛生行政の動向等を説明します。	三重労働局 健康安全課長 三重労働局労働基準部 健康安全課長 28名 生涯: 更新 2単位
5月14日 (火) 14:30～16:30	働く人々への保健指導の難しさやりがいい 働く人の多くは保健行動の重要性を認識していますが、それへの行動変容が難しい状況です。どうすればその気になりそれを持続できるか、また、その支援が功を奏した時のやりがいはどうか、経験を踏まえて述べたいと思います。	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学 名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 28名 生涯: 専門 2単位
5月16日 (木) 14:30～16:30	産業医及び産業保健スタッフ等が知っておきたい⑦～国が支援する7つの最新キーワード&ツール～ 「健康経営優良法人認定制度」、「心理的安全性」、「SNS相談」などのキーワードを最新情報と共に解説いたします。また、法に基づくストレスチェック制度を実施した後、集団分析結果を踏まえた職場環境改善活動時に使える最新ツールや、企業の取り組み事例、工夫のポイントなども紹介します。	石見 忠士 (一社)日本産業カウンセラー協会 こころの耳運営事務局長 28名 生涯: 専門 2単位
5月20日 (月) 14:30～16:30	労働時間と急性心筋梗塞 労働時間が急性心筋梗塞の発症リスクに及ぼす影響と、集団における寄与危険割合、すなわち、労働時間管理によって予防可能な心筋梗塞の割合についてお話しします。	笠島 茂 (大)三重大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
5月23日 (木) 14:30～16:30	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話しします。	福森 哲也 (公社)三重県歯科医師会 副会長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
5月29日 (水) 14:30～16:30	メンタルヘルスと交流分析 交流分析理論は、S. フロイドの弟子のE. パーンによって提唱されたものです。この交流分析理論のうち「かかわり分析」「ストローク分析」「時間の構造化」等について解説するとともに、メンタルヘルスに対してどのような示唆をしているかについても考えてみましょう。	竹内登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 専門 2単位
6月13日 (木) 14:30～16:30	これからの化学物質管理とその対策 化学物質の自主管理に向けたこれからの対応を検討したいと思います。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
6月18日 (火) 14:30～16:30	自律的化学物質管理における呼吸用保護具の選択と使用 化学物質リスクアセスメント指針及び技術上の指針で定めるリスク低減措置として、呼吸用保護具を使用する場合の、適切な選択と使用方法等について説明します。	浅野 保 第一種作業環境測定士、環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
6月19日 (水) 14:30～16:30	労災保険制度及び認定基準等の概要 労災保険給付の給付内容や各種制度の概要、労災認定の考え方、各種認定基準等について解説します。	三重労働局 地方労災補償監察官 三重労働局労働基準部労災補償課 地方労災補償監察官 28名 生涯: 更新 2単位

三重産業保健総合支援センター 令和6年度上期(4月～9月)産業保健研修会

■令和6年度上期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
6月20日 (木) 14:30～16:30	母性健康管理、仕事と家庭の両立 女性労働者の妊娠期から出産後にかけての事業主が講ずべき措置や母性保護規定等について解説します。 男女ともに仕事と育児等を両立するための育児・介護休業法について運用上のポイントを解説します。	三重労働局 雇用環境・均等室 担当官 三重労働局雇用環境・均等室 担当官 28名 生涯: 更新 2単位
6月21日 (金) 14:30～16:30	安全配慮義務から見た産業医の役割 安全配慮義務に関する判例について解説し、安全配慮義務を遵守するための事業主の体制と産業医の関わり方について解説をしたいと思います。	鈴木栄智 鈴木栄智法律事務所 代表 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 28名 生涯: 実地 2単位
6月26日 (水) 14:30～16:30	化学物質の有害性のリスクアセスメントの基本と事例 化学物質の有害性のリスクアセスメントについて基本的な事項について説明し、リスクの見積り例とリスクの低減措置など、化学物質管理のためのリスクアセスメントのポイントと実施例について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
6月27日 (木) 14:30～16:30	医師並びに運送業関係の長時間労働問題について(その1) ～いわゆる2024年問題で医師等にも長時間労働の法的規制が行われますが、その法的問題点を解説します～	國田武二郎 あすなろ法律事務所 弁護士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 28名 生涯: 専門 2単位
7月4日 (木) * 13:30～15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 28名 生涯: 更新 2単位
7月17日 (水) 14:30～16:30	わが国にける産業保健の方向性と産業看護職への大きな期待 ～その期待に応えるためには?～ わが国における社会・経済の変化、働く人の健康課題の変化、経営環境の変化、そして産業保健をめぐる動きを概観し、産業保健の方向性と産業看護のこれからを展望したいと思います。	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学 名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 28名 生涯: 専門 2単位
7月24日 (水) 14:30～16:30	アサーティブネスコミュニケーションの在り方を考える アサーティブネス(アサーション)はコミュニケーション技法のひとつです。この用語は1950年頃から心理学領域で用いられるようになり「自己主張」という意味です。相手の考えを尊重しながら対等に自己主張していくコミュニケーションスキルで、人間関係豊かでストレスの少ない職場づくりにとって大切なスキルです。演習をしながら学びましょう。	竹内登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 実地 2単位
7月25日 (木) 14:30～16:30	作業場の換気・排気(基礎編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の設計について、流体力学の観点から簡単に説明します。	辻本公一 (大)三重大学大学院 工学研究科教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
8月22日 (木) 14:30～16:30	事業場における治療と仕事の両立支援 がんなどの病気を治療しながら働きたい労働者に対して、職場はどのように対応したらよいでしょうか。厚生労働省が作成した「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」や「企業・医療機関連携マニュアル」に沿って、環境整備や進め方、様式事例集等について説明します。	上住津恵 当センター 産業保健専門職 28名 生涯: 更新 2単位
9月3日 (火) 14:30～16:30	皮膚障害防止用保護具の選択 皮膚障害化学物質について不浸透性の保護具等の使用が義務付けられ、新たに「皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル」が出されました、その内容について説明します。	浅野 保 第一種作業環境測定士、環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
9月5日 (木) 14:30～16:30	石綿による健康障害の実態と対応 石綿は現在禁止物質になっていて、新製品には含まれていませんが、すでに石綿含有建材を使用した建築された建物の解体やリフォームの作業での石綿ばく露は現在も続いています。石綿による中皮腫、肺がんの発生も続いており、医師に求められる石綿関連疾患の知識とその所見の診方、石綿健康管理手帳交付などの対応について解説します。	柴田 英治 (学)四日市看護医療大学 学長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
9月13日 (金) 14:30～16:30	知っておきたい メンタルヘルスに使用される薬について 精神科で処方される薬の作用や副作用、市販薬などによるセルフメディケーションについてお話しします。	中村友喜 三重県立こころの医療センター 診療技術部技師長兼薬剤室長兼感染管理室長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
9月25日 (水) 14:30～16:30	作業環境測定結果の見方と評価及び事後措置 作業環境測定結果の見方と評価及び事後措置(リスク低減措置)、評価結果に係る関係法令、ばく露の指標としてのリスク見積り時(化学物質管理のためのリスクアセスメント、特殊健康診断等)の留意点について説明し、リスクの見積りの事例について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
9月26日 (木) 14:30～16:30	産業医による職場巡視のポイント 産業医が、製造業を主とする工場や事務所を巡視する際のポイントについて、事例を紹介しながら解説します。	後藤 義明 富士電機株式会社 三重工場健康管理センター 所長 三重産業医会 理事 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位

【メルマガ登録をいただき、月2回目の研修受講申込の特典をご利用される皆様へお知らせ】

メルマガ特典を利用し、研修会を申込みの際には、当センターHPの申込みフォームの「メルマガパスワード」欄に、その月号に記載の「パスワード」を必ず記入願います。 記入がない場合は、特典をご利用いただくことができませんのでご理解、ご協力をお願いします。